

太宰府中学校 2 学年だより

No.26

R 1.12.16

文責：石橋 眞子



Made a good memory ~感謝の心で歩んだ道~

たくさんのよい思い出 (good memory) をつくる (make) ことができ、お世話になった人々 (ホテルの方・観光地の方・旅行業者の方・カメラマン…) に感謝の心で過ごすことができた3日間でした。



3日間の修学旅行が終わりました。あなたの心には、今どんな思い出が残っていますか。

修学旅行前に体調をくずす人が増え、出発ぎりぎりまで不安でしたが、しおりの作成や学年の取り組みなどを早めに準備してきたことが役に立って、前日は再度行程を確認して、荷物点検をすませ、ゆとりをもって臨むことができました。

11日の早朝まだ暗い中天満宮駐車場に集まり、寒さに震えながら出発式を行い、新幹線に乗りました。あっという間に京都駅に到着し、京都弁が飛び交うJR京都駅のコンコースを降りたとき、福岡とは違う空気や人の姿をまず感じたのではないのでしょうか。皆さんの不安げな心情はまさに、石川啄木の短歌「ふるさとの 訛なつかし 駐車場の 人ごみの中に そを聴きにゆく」だったことと思います。

1日目の京都班別研修では、ジャンボタクシーに乗って、自分たちが決めた場所を視て学びました。どの建物も、教科書通りの姿に改めて感動したことでしょう。

「古都千年」と言われるように、ほとんどの建物が千年以上前に建立 (こんりゅう) され、今現在もその姿を保っていることに、改めて昔の人々の文化芸術、技術の高さに驚くとともに、千年の時の重みを感じたことと思います。

京都独特の言い回しや、ご当地スイーツは堪能できましたか。ジャンボタクシーの3時間はあっという間に過ぎて、行き尽くせなかった所もたくさんあったと思います。京都の舞妓さんには会えましたか…？

1日目のみなさんの動きは、言われて動く場面が多く、先生から注意される場面が見られました。ルールを守らずに叱られる残念なこともありましたが、その日の会議で今日の行動を反省し、明日からの行動で挽回することをお互いに確認しあいました。

2日目のみなさんの動きは、昨日の反省を生かして、朝から機敏な動きと声をかけあう姿が多く



見られるようになりました。また、挨拶の声も大きくなり、すれ違う人々に積極的に挨拶する爽やかな姿がたくさん見られました。

2日目の伏見稲荷神社では、千本鳥居の数と大きさが織りなす異空間に感動したことでしょう。鳥居に囲まれた長い距離をくぐる時、どんな感じになりましたか。また、神社に訪れていた外国の観光客の方に、英語で学習した会話を積極的に挑戦し、英会話の楽しさを皆で味わっていました。その姿に観光客の方が「太宰府中学校ですか。令和の学校ですね。すばらしいお子さん達ですね」と感心していらっしゃいました。

午後からの奈良研修では、東大寺や興福寺、奈良公園を満喫したことでしょう。東大寺では、見上げるように大きい奈良の大仏や、金剛力士像のにらみを利かす姿に、彫刻が醸し出す強い威厳 (近寄りたいたいほど堂々として厳かなこと) を肌身で感じたことでしょう。

奈良公園では、皆さんをめぐって寄ってくる鹿の姿に、思わず鹿せんべいをたくさんあげたことになったことでしょう。道徳の時間に出てきた「又シ」はいましたか。鹿せんべいをあげるとお辞儀する鹿の姿は本当にかわいらしかったですね。

また、この日の夜の薬師寺の和尚様のお話は、長時間の説法かと思いきや意外や意外、抱腹絶倒のお話でした。あの独特のテンポに皆圧倒されっぱなしで、あっという間の時間でしたね。しかし、笑いの中にも「人としての正しい生き方」をしっかりと説かれた、非常にありがたいお話でした。



3日目の大阪は僅かな時間でしたが、ご当地名物のたこ焼きをほおばり、道頓堀の名所「グリコの看板」前で撮影し、天下の台所と呼ばれた、威勢のよい大阪文化に触れていました。

帰着して、博多駅に着いたとき、福岡の「ふるさとの香り」を感じたことでしょう。さらにお家に帰ってきて、お家の方の顔を見たとき、心地よい疲れを感じたことでしょう。

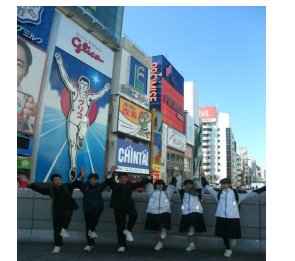
今回、初めて京都や奈良、大阪に行った人も多かったと思います。同じ日本に住んで、これほど違うのかと感じたり、福岡と同じだと思ったり様々な感覚を持ったと思います。

出発式で、校長先生が皆さんにお願いした4つの約束

「ひとりぼっちをつくらない・ルールを守る・先生に迷惑をかけない・いい顔をして帰ってくる」

が見事に実現され、皆健康で元気に過ごし、食事もほとんど残さずに食べ、(ホテルの方が、片付けまできれいにしたこと「今までこんな学校は見たことない」と感心されていました) 皆さんの良さを持ち味が大きい輝いた修学旅行でした。

中学校生活の修学旅行は終わりました。あなたが修学旅行でつくった思い出物語を、今日の総合の時間をつかって新聞で表してほしいと思います。



2年生としての中学校生活もあと3ヶ月です。修学旅行で学んだ「仲間と関わり、皆で頑張ることの素晴らしさ」を発展させ、最上級生としての準備を行っていきましょう。

保護者の皆様

3日間の修学旅行が無事終わりました。インフルエンザの罹患など不安な中でのスタートでしたが、早めの取りかかりが功を奏して、全行程が無事終えることができました。

保護者の皆様におかれましては、お子様の体調管理をはじめとして、様々な面で心を配られたことと拝察いたします。3日間の修学旅行が無事終えることができたのは、保護者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

子どもたちはあと3ヶ月で最上級生になり、進路を考える時期を迎えます。この行事で得た様々な経験を、子どもたち自身が成長の糧にして、自分の力で進路を切り開く「自立の心」をさらに伸ばしていけるよう、今後とも学校教育への支援をどうぞよろしくお願いいたします。

